

# 公益財団法人青山財団

## 平成 24 年度 事業報告書

### 【事業の概況】

#### (A) 助成公演事業

音楽を志す人々の活動を支援するために、青山音楽記念館を使用し、条件を満たした演奏会を開催される方に、ホール使用料の約 3 分の 2 を助成しています。

### 【実績】

平成 24 年度（2012 年度） 53 公演（4,801,000 円（1 公演平均助成額 90,585 円））

#### (B) 特別助成公演事業

「青山音楽賞新人賞」を希望する全ての人の金銭的な負担を軽減し、均等に演奏会開催の機会を持つことができるよう、助成を行っています。ホール使用料や付帯設備使用料をはじめ、チラシやプログラムなどの印刷費等が一定条件の下、財団が全額負担しています。

### 【実績】

平成 24 年度（2012 年度） 6 公演（1,766,575 円（1 公演の平均助成額 294,430 円））

#### (C) 顕彰事業（青山音楽賞）

青山音楽記念館を使用して開催された演奏会の中から選考し、個人に以下の音楽賞を授与（2013 年 3 月 2 日）しました。

##### (a) 青山音楽賞（新人賞・音楽賞・パロックザール賞の総称）の内容

2012 年度第 22 回青山音楽賞は、2012 年 1 月から 12 月の間に開催された当賞に参加申し込みのあった 43 公演の中から、選考委員の投票を基に審査委員会で審議し、理事会の承認を経て、受賞条件の一つである授賞式の出席を確認した後、受賞者を決定しました。

##### < 新人賞《2005 年度より開設》 >

演奏会当日 25 歳以下の演奏者のソロリサイタルを対象に財団が選考し、2 名以内の受賞者を決定。各受賞者あたり、賞金 80 万円、海外音楽研修費 200 万円及び、研修成果披露演奏会の開催費用として 50 万円を贈呈。

### 【受賞実績】

本年度は優秀な新人賞対象者が多く、討議の結果下記の 4 名を決定

2012 年 1 月 22 日開催 無伴奏ヴィオラリサイタル（牧野葵美）

2012 年 7 月 21 日開催 ハープリサイタル（福井麻衣）

2012 年 10 月 13 日開催 マリンバリサイタル（中田 麦）

2012 年 12 月 21 日開催 ピアノリサイタル（深見まどか）

**【研修成果披露演奏会実績】**

2012年9月1日 大岡 仁（ヴァイオリン・2007年度受賞）

<音楽賞>

演奏会当日 26歳以上 35歳以下の演奏者のソロリサイタルを対象に財団が選考し、2名以内の受賞者を決定。各受賞者あたり、音楽研修費 150万円及び研修成果披露演奏会の開催費用として 50万円を贈呈。

**【受賞実績】**

対象候補者はいましたが、受賞に該当する公演はありませんでした。

**【研修成果披露演奏会実績】**

2012年9月2日 小沢麻由子（ピアノ・2009年度受賞）

2012年10月7日 井上隆平（ヴァイオリン・2008年度受賞）

2012年12月16日 佐野まり子（ピアノ・2007年度受賞）

<バロックザール賞《1996年度より開設》>

演奏会当日 36歳以上の演奏者のソロリサイタル及び、デュオ、トリオ、カルテットなど複数の編成や団体での演奏会を対象に財団が選考し、3名（又は団体）以内の受賞者を決定。各受賞者あたり、賞金 100万円を贈呈。

**【実績】**

2012年7月16日開催 トロンボーンデュオたましみずリサイタル 2012  
(玉木 優、清水真弓)

2012年11月11日開催 ピアノデュオ（川口晃祐、川口智輝）

2012年12月6日開催 ヴォーカルアンサンブル Kyoto 第15回演奏会  
稲森慈恵・黒田恵美（以上、ソプラノ）、  
小林久美子・福嶋あかね（以上、アルト）、  
二塚直紀・竹内直紀（以上、テノール）、  
津國直樹・萩原寛明（以上、バス）

**【海外音楽研修実績】**

海外音楽研修が未だの方と連絡をとったが、大学受験のため時期を考慮中であつたり、邦楽器のため研修内容を検討しているなどの理由で、本年度の実施者はありませんでした。

(b) 審査体制

青山音楽記念館で 2012年1月より12月までに開催された 43公演の中から、各界より推薦された 20名の選考委員が直接来館して該当する演奏会を聴き、各選考委員が音楽賞候補者を推薦し、その結果を元に審査委員会で審議して受賞者を選出。理事会の承認を経て受賞者の決定を行いました。

#### (D) 貸ホール事業

音楽ホールの利用は助成公演が大半を占めますが、助成公演以外に、一般公演、音楽諸団体の発表会やリハーサルでの貸出、またレッスン室は音楽教室としての貸出や個人練習の場所提供等、音楽の裾野を広げ、音楽の発展のための事業も行っています。なお、音楽目的以外の貸出しは行っておりません。

#### 【稼働実績】

青山音楽記念館ホール：総稼働日数 81日

(内 訳) 演奏会 62日 / 主催・授賞式 4日

発表会 4日 / リハーサル 5日

協賛・共催 6日

青山音楽記念館レッスン室：総稼働時間 359.0時間

#### (E) 主催公演事業

著名演奏家や将来有望と思われる演奏家の演奏会を当財団が主催し、音楽の普及に務めています。

##### (a) 主催公演

#### 【実績】

2012年7月7日 ルーカス・ゲニューシャス(ピアノ)

2012年11月8日 ジュリアーノ・カルミニョーラ(ヴァイオリン)

2012年12月2日 インゴルフ・ヴンダー(ピアノ)

2013年2月8日 ラファウ・ブレハッチ(ピアノ)

(中止：出演者がインフルエンザ罹患のため来日せず)

##### (b) 共催公演

理事会の決定により、ホール使用料等の演奏会開催経費を財団が負担する公演。

#### 【実績】

2013年2月27日(水) 京都市立京都堀川音楽高等学校 第7回ピアノコンサート

#### (F) 育成支援事業《2012年度より開設》

大学の音楽学部、高校の音楽科及びその他の音楽教育機関等に対する支援を行っています。

##### (a) 奨学金事業

#### 【事業内容】

音楽大学又は音楽学部 に在籍している大学生に関して、学業に専念できるよう奨学金をもって支援を行っています。

#### 【選考方法】

毎年1回、音楽学部のある大学の中から当財団の理事会において約6校を指定し、指定校に対して募集要項等を配付して公募を行います。指定された大学は、学内選考により推薦者を決定し、当該学生の推薦書等を当財団へ提出します。その資料と当財団の「奨学金規程」に基づき、学識経験者

を含む、当財団選考委員会の審議を経て、理事長が決定します。

#### 【指定校】

当方は、音楽学部のある国公立大学4校及び私立大学より2校程度を指定する予定です。私立大学については、レベルの保持のために、過去に当財団の青山音楽賞を受賞した方が関係する大学より、指定する予定です。

#### 【給与対象者及び支給額】

- ・ 給与対象者（人数） 音楽大学又は音楽学部 に在籍している大学生 50名程度 / 1年
- ・ 給与額 年間60万円 / 1名（月額5万円）

#### 【給与方法】

原則として1名に対する給与期間は1年とするが、最長4年まで継続可

#### 【成果発表】

奨学金給与学生に対し、奨学金支給終了時に特別の事情がない限り、成果発表として、この法人の指定する時期に青山音楽記念館・バロックザールに於いて演奏をしていただきます。

#### 【実績】

平成24年度は選考準備期間とし、平成25年度より支給を開始いたします。

#### (b) 学校等支援事業

##### 【事業内容】

大学の音楽学部、高校の音楽科及びその他の音楽教育機関等に対し、学生・生徒等がより充実した音楽活動を行いやすい環境をつくるための支援事業を行います。

##### 【選考方法】

毎年1回、ホームページ等で、大学の音楽学部、高校の音楽科及びその他の音楽教育機関等から音楽支援希望を公募します。応募校等に対して当財団指定の申請書の提出を求め、当財団選考委員会の審議（平成24年10月30、11月21日、平成25年2月17日）を経て、理事会の承認により決定しています。

##### 【支援内容】

年間総額1千万円以内で、1応募に対して上限300万円の支援を行います。

##### 【報告】

実施事業の報告書を、活動終了後1ヶ月以内に提出していただきます。

#### 【実績】

ホームページで公募したが、本年度は募集期間が短く応募が少なかった。選考の結果、下記の2件を支援。

- ・ 公立大学法人京都市立芸術大学

平成24年11月1日(木)東京芸術大学奏楽堂で開催される、京都市立芸術大学・東京芸術大学交流演奏会に対し、300万円を支援。

- ・ 全国音楽高等学校協議会

平成24年度全国音楽高等学校協議会全国大会の開催に対し、50万円を支援。

なお、平成24年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成いたしません。

## 【処務の概要】

### 1 役員等に関する事項

平成 25 年 3 月末現在

役名	氏名	就任年月日	担当職務	報酬	現職	備考
理事	田中 美鈴	平成 23 年 5 月 28 日重任	理事長	有り		
同	岸邊百百雄	平成 23 年 5 月 28 日重任		有り	京都市立芸術大学名誉教授 相愛大学客員教授	
同	蔵田 裕行	平成 23 年 5 月 28 日重任		有り	公益社団法人関西二期会理事長 京都市立芸術大学名誉教授	
同	田隅 靖子	平成 23 年 5 月 28 日重任		有り	京都市立芸術大学名誉教授 京都コンサートホール館長	
同	小川 賢二	平成 23 年 5 月 28 日就任	常勤理事	有り	事務局長	
同	福井 尚子	平成 24 年 9 月 9 日就任		有り	京都市立京都堀川音楽高等学校 講師	
同	山本 毅	平成 24 年 9 月 9 日就任		有り	京都市立芸術大学教授・音楽学 部長	
同	青山 敦	平成 24 年 10 月 18 日就任		有り	立命館大学大学院教授	
同	青山 裕司	平成 24 年 10 月 18 日就任		有り	(有)ヴィッセンシャフト代表 取締役	
監事	桑木 肇	平成 21 年 6 月 1 日就任		有り	公認会計士	
評議員	青山 典子	平成 23 年 4 月 1 日就任		有り	国際電気通信基礎技術研究所主 任研究員	
同	青山 浩子	平成 23 年 4 月 1 日就任		有り	(有)ヴィッセンシャフト代表 取締役	
同	岩崎 智実	平成 23 年 4 月 1 日就任		有り		
同	小久見豊子	平成 23 年 4 月 1 日就任		有り	同志社女子大学 非常勤講師	
同	葛西 進	平成 23 年 4 月 1 日就任		有り	作曲家・指揮者	
同	川村 輝夫	平成 23 年 4 月 1 日就任		有り	音楽評論家	
同	藏野 雅彦	平成 23 年 4 月 1 日就任		有り	京都市立京都堀川音楽高校指導 教諭	
同	橋本聰一	平成 23 年 4 月 1 日就任		有り	医学博士	
同	平田あゆみ	平成 23 年 4 月 1 日就任		有り	京都市立京都堀川音楽高校教諭	
同	藤原 靖彦	平成 23 年 4 月 1 日就任		有り	島本音楽協会 会長	